

感染症発生段階ごとの対応方針

各務原市立桜丘中学校BCP（事業継続計画）

対応			海外発生期	国内発生期	国内感染期	校内発生期
事業継続方針	校 内 対 応		・感染防止対策本部の立ち上げ ・教育活動縮小に向け準備 ・校内勤務体制の再確認	・校内勤務体制を確認しつつ、全業務の継続	・不要不急の事業の休止 ・校内勤務体制を確認しつつ、重要業務を継続	・必要最小限の業務のみ継続
	職 員 出 校 率		100%	100%	100%	100%
	出 張 業 務		制限なし	感染地域へは自粛	不要不急の場合は自粛	原則禁止
	保 護 者 対 応		・情報発信、情報共有、協力依頼 ・自宅待機中の教育相談を随時受付（①入試等進学にかかわる相談 ②自宅での学習についての相談 ③その他）			
実施する感染予防策			・マスク着用、手洗い励行 ・3密の回避、環境消毒 ・感染予防対応について職員、生徒に再周知	海外発生期に加えて以下を実施 ・教室の換気、環境消毒の徹底 ・職員間、生徒間の接触を減らす措置	国内発生期に加えて以下を実施 ・来校者管理の徹底 ・健康管理の強化 ・学校間移動の自粛	・状況に応じて学級を閉鎖し、関係箇所を消毒
優先継続業務	学習活動 給食提供	継続レベル	通常通り	通常通り	一部縮小	ほぼ縮小
		対応	・年間指導計画の単元配置、教材準備計画の見直し ・環境衛生管理のための備品、消耗品の在庫確保	・オンライン授業実施のための環境整備 ・環境衛生管理のための備品、消耗品の在庫確保	・感染リスクが高まる状況を生じる学習活動を制限 ・自宅待機生徒への学習補償に係る教材等の準備	・感染リスクが高まる状況を生じる学習活動を停止 ・自宅待機生徒へのオンライン授業実施と家庭学習成果の見届け ・フリー職員による担任業務継続
縮小業務	特別活動 学校行事 縦割活動 部活動	継続レベル	通常通り	一部縮小	ほぼ縮小	ほぼ停止
		対応	・流行時に影響が出そうな行事や活動の開催時期変更等を検討	・感染拡大に備え、事業実施を前提とした代替計画案を検討 ・他機関との交流活動をオンラインへ切替	・多数が同時に参集する行事の休止、またはオンラインへ切替 ・他機関との交流、異学年がかかわる活動を制限	・異学年がかかわる活動を休止 ・学校関係者の来校を制限
機能不全と経営資源		ヒト		教員免許を所持している人員 給食調理にあたる人員	教員免許を所持している人員 給食調理にあたる人員	教員免許を所持している人員 給食調理にあたる人員
		モノ	環境衛生管理に係る備品、消耗品	環境衛生管理に係る備品、消耗品	環境衛生管理に係る備品、消耗品	環境衛生管理に係る備品、消耗品
		情報	オンライン授業に対応できるICT活用能力	オンライン授業に対応できるICT活用能力	在宅勤務に係る情報保全と機密維持 オンライン授業に対応できるICT活用能力	在宅勤務に係る情報保全と機密維持 オンライン授業に対応できるICT活用能力